

学校だより

わかくさ



校長あいさつ

校長 橋本 典子

～ 新たな気持ちで

高知若草特別支援学校

～

平成31年度としてスタートした今年度も、「令和」という新しい時代を迎え、早くも3か月を過ぎました。今年度は観測史上最も遅い梅雨入りというところで、6月中旬以降も晴天の日が多く、例年になく早い時期からプールでの学習を行うことができました。「例年になく」というフレーズが定着し、気候が予測不能となったたり、大きな地震の頻度が多くなったりしているような気がします。何かと備えなどしっかりとしないといけないと改めて思いながら梅雨入りを迎えたことでした。

さて、4月に校長として着任しましたが、これまでも本校・分校で何度か勤務をさせていただいており、自分のホームグラウンドに帰ってきたような気持ちです。本県におきましては、本年4月から、これまでの「養護学校」は全ての学校が「特別支援学校」となり、本校においても「高知若草特別支援学校」と校名を変更し、校章も新しくなりました。

子どもたちの夢や希望を叶え、一人一人の未来が光り輝くことを願います。これまで若草の伝統や役割を引き継ぎつつ、教職員、保護者、地域や関係者等が連携、協力し、幸せな未来を目指そうという願いを込めた校名と校章です。このような時代と学校の節目に、若草で子どもたちの教育に携わることができることに喜びを感じるとともに、この時代に生きる子どもたちのための学校として使命を果たしていくこと、教職員一丸となって力を尽くしていきたいと思っております。

今年度の若草4校共通の取組として、「いい学校作ろう計画」の基本方針に基づき、新学習指導要領に基づく指導内容のさらなる充実と授業改善、社会とのかかわりを大切にした文化やスポーツの活動の振興などに重点をおいて取り組んでまいります。また「やさしく」「ていねいに」「しっかりと」を指導の基本理念として児童生徒の自立と社会参加を支援してまいります。特に保護者の皆様には、今年度より、子どもたちの実態を捉え、しっかりとた教育活動と丁寧な評価を行い、その後の指導の改善につなげていくという意味から、通知表の作成や懇談の時期などについて変更していま

すことなどを含めまして、「ご理解、ご協力をよろしく願います。」

さて、本校では、これまで保護者や地域の皆さん、関係機関等に広く学校のことを発信し、連携、協力し、子どもたちの健全育成や学校の取組の充実のために様々なご助言やご支援をいただく場として、「開かれた学校づくり推進委員会」を設置してまいりましたが、今年度からは、さらに一歩進んで、学校と、学校を取り巻く保護者、地域、関係機関等に、学校運営に参画していただく仕組みとして「学校運営協議会」を設置することとなりました。今後は、この協議会において、「開かれた学校づくり推進委員会」と同様に様々なご助言やご支援をいただくとともに、学校長が立案します学校経営の方針についてご協議をいただいたり、本校の教育の充実のための意見を取りまとめたいただいたりすることなどもできるようになります。今年度は6月に第1回目(学校の紹介や今年度の取組について説明など)を行いました、2～3月頃に第2回目の協議会を開催する予定です。別記の本校にゆかりの深い皆さまに委員(学校だよりの最終頁に掲載しております)をお願いいたしますので、併せてご紹介いたします。新しい時代も、「チーム若草」が元気いっぱい、笑顔いっぱい、学校とつながるよう、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



各 学 部 よ り

小学部主事 堀 ゆかり
中学部主事 山本 洋平
高等部主事 河野 美知

平成31年度は7月時点で、小学部15名、中学部11名、高等部27名で元気に学習しています。今年度も、一人一人の児童・生徒の目標達成に向けて、授業だけでなく学校生活全体を学習の場ととらえ、丁寧な指導を行うように担任一同協力して学習を積み重ねていきます。

これまで以上に保護者のみなさまと連携を取りながら進めていきたいと思っておりますので、今後ともいろいろご協力いただけますよう、よろしく願います。

小学部

【学部目標】
○日々の学習や社会体験的な学習を通して、生活するための基礎的な力をつける。

○身近な人と関わり、やりとりする力や表現する力、互いを思いやる気持ちを育てる。
○学ぶ楽しさを知り、進んで学ぼうとする意欲を高め、考える力、学ぶ力を育てる。

中学部

【学部目標】
○社会体験的な学習を通して、日々の学習で身に付けた力を定着、活用できるようにする。

○互いを思いやる気持ちを高める

とともに、自分の思いや要求を様々な方法で他者に伝える力を育てる。

○自己有能感を高め、自ら進んで学習する意欲や態度を育てる。

高等部

【学部目標】

- 個々の社会生活に必要な経験及び知識・技能の習得を図る。
- 互いを尊重するとともに、自ら思考、判断し、その考えや思いを他者に伝える力を高める。
- 進路実現に向け、自ら進んで学習する力を高める。

教務部より

教務部長 原 博子

教務部の業務のうち、保護者の皆様にご協力いただいていますものは、大きく分けて3つです。

①教育課程の編成及び適正な実施と改善
 教育課程とは、耳慣れない言葉ですが、児童生徒の皆さんが、学校教育目標を達成するために、どんな内容を、何時間かけて学習するのか等総合的に組織した学校の教育計画のことです。教育計画の一番身近なものは、過日、保護者の皆様にお示しました「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」「年間指導計画」でしょうか。それらに沿って指導し、

評価・改善し、さらに適切な教育計画となるように、教務部が中心となり、学校全体で教育課程の改善に取り組んでいます。

②教科書に関する事務、学校図書室の図書購入や管理
 保護者の皆様にとって教科書といえは、小中学校時代に使われた国数英理社等のものだと思いますが、それらを使うことが適当でない児童生徒の皆さんは、法令により他の適切な教科書を使用できることになっていきます。年度当初に絵本等が配布されていますが、それが教科書です。(一般図書と言いい、無償です)前年度中に実態やニーズを把握している担当が、数多くの一般図書の中から適切だと思われるものを指導計画に沿って選び、教務部がまとめていきます。

③参観週間、参加日
 保護者の皆様に児童生徒の日頃の学習の様子をご覧いただき、学校への理解を深めていただくことや、ご意見や感想などを授業改善に活かすことを目的に参観週間を設けています。5月末の参観週間には、多くの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございます。2、3学期には学部別参観日を実施しますので、「参加よろしく」お願いします。

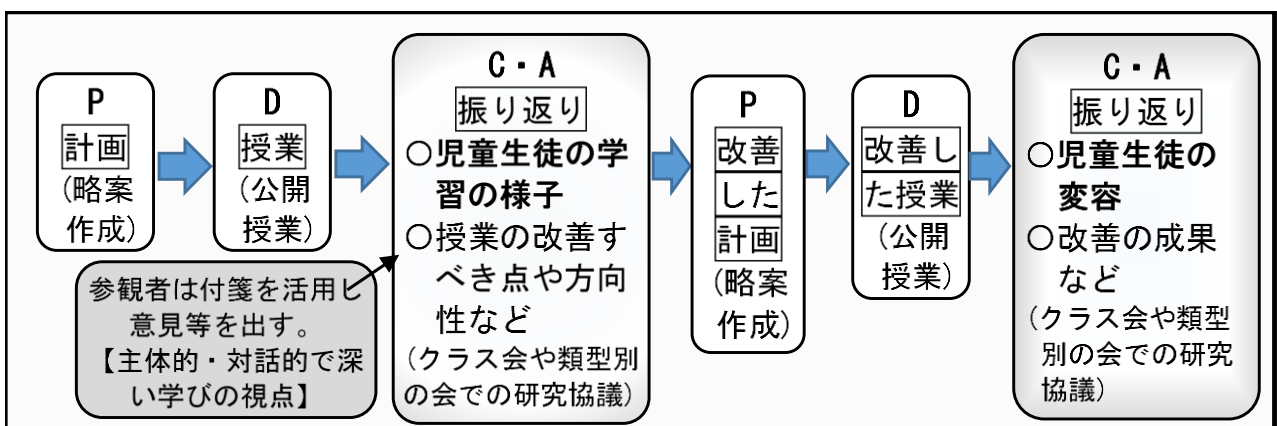
研究部より

研究部長 笹方 真佑

研究テーマ
 『子どもたちが主体的に学ぶための教育課程の検討』
 ↳主体的・対話的で深い学びを育む教科指導の充実を図る

研究部では今年度、上記の研究テーマのもと、主に「授業改善」と「学習評価」の視点をもって全教員で研究活動を進めています。10年に一度の学習指導要領の改訂の時期でもあり、新しい学習指導要領には、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という目標を学校と社会が共有し、新しい時代に求められる資質・能力を子どもたちに育む「社会に開かれた教育課程」の実現を目指すことが示されています。

具体的には、右に示した視点を大切にした日々の授業づくりと授業改善を、研究部が中心となり行います。また、このような授業づくりや授業改善が、学校全体の中で組織的に運営していけるよう、教務部が担当している教育課程の編成や実施、改善の業務と常に連携して研究体制をつくっています。授業改善の取組は、全教員が一人一回以上の公開授業を行い、たくさん他の先生方から改善の視点をアドバイス(付箋に改善点やよかった点を書いてもらう)してもらって改善していくサイクルを行っています。以下、授業改善を進めるサイクルを図式化し



ています。

さらに今年度は、子どもたちが学習を通して「何ができるようになったか」や「何が身に付いたか」を正確に評価できるように、教員全員で学習評価について学びを深める研修を計画し、実施していきます。

学校での日々の学びが、子どもたちの生活をより豊かにしていける原動力となるように、全教員で研究的な視点をもって授業づくりや授業改善に取り組みしていきます。一年間よろしく願います。



児童生徒部より

児童生徒部長 久保 浩平

児童生徒部では、児童生徒会に関わることで、保健体育に関わることで2つの分野に取り組みしています。児童生徒会に関わることで、生徒会役員選挙や学校生活アンケートの実施、スクールバスの関係の取り組みを行い、児童生徒が安全安心に学校生活を送ることができるよう取り組んでいます。また、隔年で行われる体育祭や学園祭の計画実施を行っています。今年度は、本来であ

れば体育祭実施の年になります。2学期から体育館が工事で使用できなくなるため、実施できません。その代わりに保健体育に関わることで、各種のスポーツ大会への参加に力を入れています。先日行われた高知県障害者スポーツ大会には、5名の生徒が参加し、中でも陸上に参加した高等部1年の橋村和人君は、10月に行われる全国障害者スポーツ大会(茨城)に高知県代表として選出されました。

- ・ 9月29日(日) フライングディスク競技大会 (高知市宮陸上競技場)
- ・ 11月上旬 幡多地区障害者陸上記録会 (宿毛陸上競技場)
- ・ 11月中旬シユニアポッチャ大会 (障害者スポーツセンター予定)
- ・ 2月16日(日) 高知龍馬マラソンファンラン (県庁前スタート)

などの大会に参加したいと考えています。特にフライングディスク競技大会は全国障害者スポーツ大会(鹿児島大会)の予選を兼ねています。ぜひ参加をご検討ください。ご協力よろしく願います。



学校・地域安全対策部より

学校・地域安全対策部長 松木 知美

学校・地域安全対策部は、防火・防災訓練や安全教育の計画、地域と学校との連携、校内での事故等を減らす注意喚起等を行っていく部署です。先生方や児童生徒の皆さん、保護者の皆さまや地域の皆さまと、さまざまな安全に関する情報を共有し、助け合い、より良い生活につながる情報を発信し、実践していきたいと考えています。

今年度は2学期、3学期の始業式の日には学校ホームページやマチコミメールとも連動させて「災害伝言ダイヤル171の体験利用」を実施することになりました。休み明けになりますので、マチコミメールで数日前に再度実施のお知らせをさせていただきます。

被災時には、災害の状況によりどのような形でご家庭に情報発信できるかわかりません。できるだけ多くのルートを設定しておくことで、保護者の皆さまに児童生徒の安否や被災状況をお伝えできたらと考えて、171伝言ダイヤルの体験、マチコミメールの活用のご案内をさせていただきます。マチコミメールからは、災害時の他、台風による休校情報等も情報発信されますので、この機会にまだ登録されていないご家庭は、登録を検討していただけたらと思います。よろしく願います。

高知県立高知若草特別支援学校

給食・舎食運営委員会より

事務長 小松 孝教

高知県立高知若草特別支援学校給食・舎食運営委員会よりお知らせ
この会は、給食、舎食を利用する児童生徒保護者、教職員などからの集金や就学奨励費から振り込まれた給食費、舎食費の会計を管理し、食材費の支払いを行っています。

平成30年度高知県立高知若草養護学校給食・舎食運営委員会決算報告

	収入	支出	差引残額	備考
給食会計	7,623,678	7,623,678	0	収入はすべて食 材購入に充てて います。
舎食会計	2,678,536	2,678,536	0	
計	10,302,214	10,302,214	0	



	本校の理解啓発	校外での支援		校内での支援	研修機会の提供	就学前教室				
4月	地教委訪問	保育園支援 (随時)	サポート 事業 ・ 教育相談 ・ 巡回相談 (随時)	来校相談・ 電話相談等 (随時)	研修会講師 (随時)	わかば教室 (毎月第2 または 第3 火曜日)				
5月	個別の学校見学・									
6月	授業体験 (随時)									
7月	↓	↓	↓	↓	公開講座(8/1)	↓				
8月					自主学習会					
9月					研修会講師 (随時)					
10月					↓		↓	↓	↓	↓
11月										
12月										
1月										
2月										
3月										

相談支援室より
相談支援室長 吉村 栄里香

「相談支援室」です。
本校の特別支援教育に関するセ
ンターの機能を充実を目指し、今年
度も引き続き「相談支援室」では、
校内外へ「インクルーシブ教育シス
テム」の理解啓発を図るとともに、
支援・指導の充実につながるよう取
り組んでいます。具体的な取組の内
容は以下の表の通りです。これらの
内容を広く知っていただき、活用し
ていただくために、今年度も「若草
わかばだより」を発行しています。
詳細はHPに掲載していますので、ご
覧ください。

高知県内をつなぐ聖火ランナーと
して、東京2020オリンピック
聖火リレーに参加しませんか！

現在、東京2020オリンピッ
ク聖火リレーのランナーを、高知
県実行委員会にて、募集中です。
(チラシも配布しています)

基本応募要件

- ・2008年4月1日以前に生ま
れた方(小学部は残念ながら応
募できません)
- ・自らの意思で火を安全に運ぶこ
とができる方。ただし、介添え
スタッフ(介添者)のサポート
は必要に応じて可能。

募集期間

・7月1日(月)～8月31日(土)

公募人数

・35名(高知市から、2名、その
他の市町村からは各1名)

応募用紙に、自己PR等を記入
し申し込むようになっていま

申込は、直接「東京2020オ
リンピック聖火リレー高知県実行
委員会」ホームページより様式を
ダウンロードし、お申し込みくだ
さい。

なお、教頭(濱田)までお問い
合わせいただいても結構です。

若草から聖火ランナーを！



令和元年度 高知若草特別支援学校学校運営協議会 委員名簿

高知県立高知若草特別支援学校

区分	番号	氏名	所属・職名等	備考
地域住民	1	岡村 哲治	春野町西根木谷地区 (地区長)	
保護者	2	久保 智子	高知県立高知若草特別支援学校 PTA副会長 (小学部)	
	3	上野 眞由	高知県立高知若草特別支援学校 PTA副会長 (中学部)	
	4	西森 里香	高知県立高知若草特別支援学校 PTA会長 (高等部)	
学校の運営に資する活動をするもの	5	上田 興一	春野地区人権啓発推進委員長	
	6	吉川 清志	土佐希望の家医療福祉センター施設長	
	7	中野 朗	療育福祉センター長	
	8	北村 大河	高知県立障害者スポーツセンターチーフ	
学識経験者	9	渡邊 豊年	高知学園短期大学非常勤講師	
学校関係者	10	橋本 典子	高知若草特別支援学校校長	

